



いちよう

山形市立第四小学校

校長 村上 ゆかり

<児童数 186名>

〒990-0055 山形市相生町4番37号 TEL 623-6019 FAX 633-9321

クラブ活動を通して生まれる 新しい関わり・学び

6月末より、今年度のクラブ活動がスタートしました。クラブ活動は、4年生から6年生までの児童が、関わり合いを深めながら協力して共通の興味や関心事を追求し、よりよい生活を主体的につくる態度を育てることをねらいとしています。今年度はマジック・フライングディスク・けん玉・卓球・物づくり・ダンス・音楽の7つのクラブが組織されました。どのクラブにおいても「やりたい」「これが好き」という子どもたちの思いが伝わってきます。さらに、3つのクラブでは地域の方を外部講師としてお招きして、活動を行っています。

- ・マジッククラブ … (大沼 篤さん)
- ・フライングディスククラブ … (中嶋 乃林子さん)
- ・けん玉クラブ … (平山 明さん)



3名の先生とも、それぞれの協会の役職を務められる中、地域の子どもたちのためにご指導いただいています。クラブで得た学びがそれぞれの学級で広がっていることも嬉しく思っているところです。10月に向けての今後の活動、そして発表が楽しみです。



☆山形市第1回若手育成授業研究会が本校にて開催されました。

6月29日(木)に本校の校内授業研究会にあわせて、山形市教育委員会主催の若手育成授業研究会が開催されました。2年1組の国語の授業を公開し、教員の意見交流を通して学びを深めるとともに、上智大学教授 奈須正裕先生より、ご指導をいただきました。昨年までのコロナ禍では、外部の皆さんに授業を公開することができませんでしたが、今年度は、12月7日(木)の公開研究会をはじめ、複数回予定しています。研究を学校の中核に置く学校として、教員同士が参集して学び合える、このような機会を大切にしていきたいと思います。

＊ 7月の校長講話より

7月に入って暑い日が続き、水泳の学習が始まっていますね。学校では様々なことを勉強します。見たり聞いたりして覚えたことは、何もしないと多くを忘れてしまいますが、やってみて覚えたことは大人になっても忘れずに身につけています。例えば、自転車の乗り方は、ずっと乗っていなくとも忘れません。スキーやスノーボードも、夏の間乗らなくとも忘れません。歌も、見たり聞いたりするだけでなく、歌って覚えているので、大人になっても子どもころの歌を歌えます。体を使って勉強することは、ずっと使える学びにつながるのですね。

さて、体を使うこととして、去年お話した「お辞儀」のことを2年生以上の人は覚えているでしょうか？何種類のお辞儀をお話しましたか？そう、5種類あります。

一つ目は、「拝」です。二つ目は「最敬礼」三つ目は「敬礼（普通礼）」四つめは「会釈」そして五つ目は「目礼」でした。6月13日に、今年の水泳学習を安全に行うことができますようにと、湯殿山神社の方をお迎えして、安全祈願をしていただきました。そのとき御祈禱してくださっている方のお辞儀は、やはり「拝」でした。腰から直角にお辞儀をなさっていました。みなさんが、よく使うのは、三十度のふつう礼ですね。体で覚えているか、ちょっとやってみてほしいと思います。では、会釈はどうでしょう？相手の方との関係や今自分はどのような場にいるのかなど考えて、お辞儀を使い分けることができればいいですね。

さて、ここで身体を使って行う動作の一つとして、みなさんとやってみたいものがあります。それは「拍手」です。あいさつや発表の後、コンサートの時などに、「すばしかったです」「良かったです」という気持ちをこめて表すのが拍手です。始まりは、古代ギリシャで演劇をみたあとに、「ほめたたえる」気持ちを表す動作だったそうです。今は、世界中、いろいろな場面で拍手をすることがあるので、気持ちが伝わる拍手の仕方を身に付けてほしいと思います。素敵な拍手のポイントを3つお話しします。

「胸の前で」 「できれば響く音で」 「相手をみて」

3つめの「相手を見て」というのが実は大切です。では、やってみましょう。

素敵なあいさつ、美しいお辞儀 や 拍手は、自分の生き方にもつながります。
四小があいさつはもちろん、美しいお辞儀や拍手ができるようになったら、すてき
ですね。みんなで、「もっと 明日も来なくなる学校」をつくっていきましょう。

＊子どもたちの願いが

山形市の夜を彩っています。

昨年に引き続き、全校生で取り組んだ
願いちょうちんが、山形駅前から大通りに
飾られています。自分の願い事や思いを
一人一人が言葉とイラストでつづった提灯に
明るく灯された様子を見て、子どもたちが
社会の希望であることを強く実感いたしました。
8月19日（土）まで、山形の夜を彩ります。
ご家族で、ぜひご覧になってください。

